

外国語(英語)問題用紙 (1/2)

受験番号	
氏名	

I 次の英文の全文を日本語に訳しなさい。

出典 : Gradstein, M., Justman, M., and Meier, V., *The Political Economy of Education: Implications for Growth and Inequality*, Cambridge and London: The MIT Press, 2005, 1 頁 5 行目~2 頁 2 行目.

外国語(英語)問題用紙 (2/2)

受験番号	
氏名	

Ⅱ 次の英文の全文を日本語に訳しなさい。

出典: Janssen, I. and Roubenoff, R., *Chapter 26: Inflammatory Diseases and Body Composition*, Heymsfield, S. B., Lohman, T. G., Wang, Z., and Going, S. B. eds, *Human Body Composition 2nd Edition*, Champaign, IL: Human Kinetics, 2005, 400 頁左段 18 行目~右段 24 行目.

<注> inflammatory disease: 炎症性疾患, cytokine: サイトカイン (細胞から分泌され, 細胞間相互作用に関与する生理活性物質の総称), FFM: Fat free mass の略称, BMD: Bone mineral density の略称, osteoporosis: 骨粗鬆症



外国語(日本語)問題用紙 (1/2)

受験番号	
氏名	

I 次の文章を読んで、下の問いに日本語で答えなさい。

(出典：山極寿一『暴力はどこからきたか—人間性の起源を探る—』NHK出版、2007年、223頁2行目～225頁7行目より、一部改変)

- 問1 下線部①～⑤の読み方をひらがなで書きなさい。
- 問2 下線部(A)「狩猟採集民の集団の輪郭は土地ではなく、集団それ自体である」とはどういうことか。本文に即して説明しなさい。
- 問3 下線部(B)について、筆者は「農耕の出現」がどのような変化や影響をもたらしたと捉えているか。本文に即して具体的に説明しなさい。
- 問4 下線部(C)について、筆者はどのような理由から「死者を利用すること」が有効であると考えているのか。本文に即して説明しなさい。



外国語(日本語)問題用紙 (2/2)

受験番号	
氏名	

Ⅱ 次の文章を読んで、下の問いに日本語で答えなさい。

(出典：石田雄『日本の政治と言葉(上)―「自由」と「福祉」―』東京大学出版会、1989年、197頁6行目～198頁13行目より、一部改変)

- 問1 下線部①～⑤の読み方をひらがなで書きなさい。
- 問2 下線部(A)の「はからずも」という表現を用いて、短文を作りなさい。
- 問3 下線部(1)について、『自由』に対する脅威の性格がどのように変化したのかを、本文中の「操作的な自由の規制」の意味内容をふまえながら説明しなさい。
- 問4 下線部(2)について、「この消費社会の特徴が実は政治にまで及んでいるという点」が、なぜ自由にとっての脅威であるのか、筆者の考えに即して説明しなさい。

教育科学 問題用紙（1 / 4）

受験番号	
氏名	

以下の21領域の中から、各自の志望研究領域を含む2領域を選択し、日本語で解答しなさい。
解答に際しては、1領域あたり解答用紙1枚で解答することとし、選択した領域名を、解答用紙の所定の欄に必ず記入しなさい。また、問題用紙と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入しなさい。試験終了時に、問題用紙と解答用紙はすべて回収する。

[教育史領域]

次のうち、いずれか一問を選んで解答しなさい。

1. 日本教育史におけるメディア史研究の意義と課題、方法について論述しなさい。
2. 教育学における西洋教育史研究と西洋史学における教育史研究の異同について自由に論述しなさい。

[教育行政学領域]

2010年の高校授業料無償化法（公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律、平成22年3月31日法律第18号）および2013年に改正された高校等就学支援金法（高等学校等就学支援金の支給に関する法律）について、現物給付制度・現金給付制度の観点から説明しなさい。あわせて、朝鮮高校無償化除外訴訟における法的論点について言及しなさい。

[社会・生涯教育学領域]

社会教育における共同学習の展開について、青年や青年団の学習活動を踏まえながら論じなさい。

[技術教育学領域]

イギリスにおける機械工講習所運動について論じなさい。

[職業・キャリア教育学領域]

戦前日本における職業指導運動の展開とそれが果たした役割について論じなさい。

教育科学 問題用紙（2 / 4）

受験番号	
氏名	

[学校情報学領域]

情報テクノロジーの教育利用について理論的に論じた論考（論文、書籍、書籍のうちの1章など）を一つあげ、それについて論評しなさい。

[カリキュラム学領域]

2017年3月に告示された学習指導要領においては、各教科および領域の目標に「育成すべき資質・能力」が示された。「育成を目指す資質・能力」とは何かを簡潔に説明し、それが示された意義と課題について述べなさい。

[教育方法学領域]

教師が学校を基盤にした研究を遂行する際に求められる能力や、それを継続するための要点は何か。教育方法学の知見を踏まえて述べなさい。

[教育経営学領域]

非正規教員（臨時的任用教員及び非常勤講師）が増加している要因について述べ、それが学校経営にどのような影響を及ぼしているのか、正規教員配置促進のために何が必要であるのかを論じなさい。

[教師教育学領域]

日本の教員養成教育において大学と学校が果たした役割について、戦後から現在までの過程に即して論じなさい。

教育科学 問題用紙（3 / 4）

受験番号	
氏名	

[人間形成学領域]

市民教育は、道徳教育とどのような共通点と違いがあるか。現代のシティズンシップをめぐる哲学的・思想的な議論を踏まえて論述しなさい。

[教育人類学領域]

発展途上国における国民統合と民族の多様性に配慮した教育のあり方について、特定の国・地域の事例を取りあげて論じなさい。

[教育社会学領域]

「少年犯罪は多発化・凶悪化している」という言説について、教育社会学研究の知見を踏まえて論じなさい。

[比較教育学領域]

国境で隔てられた民族が経験した教育の問題について、具体的な事例を取りあげて、比較の観点から論じなさい。

[大学論領域]

科学の制度化とはどのようなことを意味するのか、制度としての科学の成立の背景とプロセスを説明したうえで、大学との関係について説明しなさい。

教育科学 問題用紙（4 / 4）

受験番号	
氏名	

[高等教育学領域]

デレク・ボックが論じた「大学の商業化」について、ボックが指摘した商業化の原因を説明した上で、「大学スポーツ」「応用研究偏重」「eラーニング」「社会人教育」の4つの活動のうち2つ以上を選び、ボックが論じた商業化の弊害について説明しなさい。

[生涯体力科学領域]

脚筋力測定について、その目的・意義、方法（複数）、注意点をそれぞれ説明しなさい。なお、方法の説明の際には、特徴の比較を含めて記述しなさい。

[健康運動科学領域]

どの年代に対しても安全に実施できる可能性が高い運動を一つあげ、その運動が健康増進に及ぼす影響について具体的に述べなさい。なお、運動の効果を得るために最低限必要となる持続時間や頻度について必ずふれること。

[スポーツマネジメント領域]

スポーツインテグリティとオリンピックとの関係について具体的事例をあげて説明しなさい。

[スポーツバイオメカニクス領域]

ランニングにおける筋と腱の役割について論じなさい。

[スポーツ生理学領域]

筋力発揮における運動単位の動員と発火頻度について論じなさい。